

第13回「大学と科学」公開シンポジウム

生きている地球の新しい見方
—地球・生命・環境の共進化—

日 時：1998年11月21日（土）～22日（日）

場 所：東京/朝日ホール

参加費：無料

内 容

全地球史解読計画は成立するか？

1. 新しい地球観を求めて—地球の歴史を解読する
試み（名古屋大学名誉教授）熊澤峰夫
2. 変動する地球—中心核から海の水まで（東京工
業大学理学部教授）丸山茂徳
3. 変貌する地球をコンピュータで再現する（東京
大学地震研究所教授）瀬野徹三

地表に刻まれた地球中心からの情報と宇宙からのメッ
セージ

4. 大昔の地球磁石の謎（東京大学大学院理学系研
究科教授）濱野洋三
5. 隕石の爆撃を受ける宇宙に無防備な地球（京都
大学大学院工学研究科教授）藪下 信
6. 太古、月は近かった（国立天文台地球回転研究
系教授）大江昌嗣
7. 地球の気候を変動させる宇宙のしくみ（国立天
文台天文データ解析センター助手）伊藤孝士
8. 地層の縞縞から解読する地球史（名古屋大学大
学院理学研究科助教授）高野雅夫

過去の地球環境と生命から未来を考える

9. 昔の気候と未来の地球（東京大学気候システム

研究センター助手）阿部彩子

10. 大洋と大気と大陸は昔どうだったのか？（北海
道大学大学院地球環境科学研究科助教授）山中
康裕
 11. 地球と共進化する生命（岐阜大学教育学部助教
授）川上紳一
- われわれはどこからきたのか？
12. 40億年前の熱い地球を忘れない生き物たち（東
京薬科大学生命科学部助教授）山岸明彦
 13. 生命が地球を変えた？（基礎生物学研究所助教
授）伊藤 繁
 14. 奇妙な生きものたちの饗宴（京都大学総合博物
館教授）大野照文
 15. 史上最大の生命絶滅事件の謎をとく（東京大学
総合文化研究科助教授）磯崎行雄

われわれはどこへ行くのか？

16. 地球史上の大事件がはじまっている（名古屋大
学名誉教授）熊澤峰夫

申込・問い合わせ先

『生きている地球』事務局

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-16-7

ピュア虎ノ門3 F (株)アドスリー内

Tel.: 03-3459-0006 Fax.: 03-3459-6894

E-mail: info@adthree.com

URL: http://www.adthree.com